

「ICT（愛して）とくしま創造戦略」の改訂概要

目指すべき社会		現行（要約）	改訂（追加）概要
基本目標（分野）			
重点戦略			
1 新産業・新サービスが創出され、人と地域が元気な社会			
(1)新産業・新サービス			
①映像産業分野の新事業創出	・スーパーハイビジョン「4K8K」放送や、放送番組とインターネットが本格的に連携したスマートテレビによるコンテンツ配信やアプリケーションの利活用などの次世代放送サービスにより、新たな市場を創出	・VR(仮想現実)・AR(拡張現実)・MR(複合現実)の活用 ・5G を活用した臨場感のあるスタジアム観戦の推進 ・e スポーツの普及推進 ・4K・VR 映画祭の開催	
②官民データの利活用の推進	・行政が保有する地理空間情報、防災・減災情報、調達情報、統計情報等の公共データや企業が保有する顧客情報、個人のライフログ（生活記録）情報などを結びつけ、新ビジネスや新サービスを創出	・IoT のセンサー情報の活用 ・AI を活用したデータ解析の推進 ・テレビ視聴データを地域の社会経済に利用・還元する仕組みの構築	
(2)農林水産業			
①AI、IoT をはじめICTを利活用した農林水産業の振興	・民間事業者等が行う、熟練農家の知恵を含む各種データの蓄積・解析による技術開発、人材育成、経営支援やトレーサビリティ・システムの実証など、ICT を利活用したスマート農業の実現に向けた取組を推進	・AI、IoT などの最先端技術の活用による、超省力化、高品質化技術の開発・実装	
(3)地域の活性化			
①雇用形態の多様化とワークライフバランスの実現	・ワークライフバランスを促進するとともに、クリエイティブな人材誘致を推進	・外国人労働者の仕事や生活での利便性向上のための多言語音声翻訳システムの実用化の推進	
②アクティブ・シニアが活躍する地域社会の実現	・元気で知恵やノウハウを豊富に有する高齢者（アクティブ・シニア）の知識・経験を活かし、若い世代との交流や、地域づくり等の社会参加を推進	・シルバー・大学院の卒業生による小学校 ICT 授業の支援	
③ICTを利活用した集落機能維持の実現（新規）	—	・AI、IoT などの最先端技術や 5G サービスを活用した自動運転、買い物・見守り等の生活支援サービスの創出・実装	
(4)ユニバーサル社会			
①ICT を利活用したユニバーサル社会の実現	・ホームページのアクセシビリティの向上や公衆無線 LAN アクセスポイントの整備を推進	・Wi-Fi の平時、災害時でのリバーシブル活用や官民連携での整備推進 ・グローバル化の進展に伴う電子商取引(EC)の普及推進	
(5)観光振興			
①ICTを利活用した観光誘客の推進（新規）	—	・インバウンドの利便性向上のための多言語音声翻訳システムの実用化の推進（再掲） ・SNS やウェブを活用した魅力発信 ・Wi-Fi の平時、災害時でのリバーシブル活用や官民連携での整備推進（再掲） ・観光アプリの普及推進	

目指すべき社会	現行（要約）	改訂（追加）概要
基本目標（分野）		
重点戦略		
2 健康で安心して暮らせる、安全で災害に強い社会		
(1) 医療・介護・健康		
① 効果的・効率的な医療・生活支援サービスの展開	・医療情報連携基盤の整備・普及を推進	・5G サービスを活用した遠隔診療の推進 ・電子カルテデータの 2 次利用や患者への情報提供を行う「千年カルテプロジェクト」の推進
(2) 防災・減災		
① 防災・減災体制の整備	・「災害時情報共有システム」の構築や安否確認サービスの提供及び GIS の活用による地図情報提供の推進	・災害時情報共有システムへの孤立集落情報表示機能の追加や、国等の防災関係機関とのシステム連携の推進
(3) 社会インフラ		
① 安全で経済的な社会インフラの実現	・社会インフラの維持管理への ICT の積極的な利活用を推進	・IoT を活用したインフラ管理や AI によるデータ解析・利用の推進 ・i-Construction による建設現場の生産性向上
② 高水準な ICT インフラ環境の確保	・ICT 利活用を支える基盤として、ブロードバンド環境を維持拡充	・5G サービスの普及推進
(4) 環境・エネルギー		
① 効果的・安定的なエネルギーマネジメント等の実現	・スマートコミュニティの構築に向けて、省エネの推進、自然エネルギーを活用した「まちづくり」などの具現化を検討・実証	・効率的なエネルギー管理を行うための、住宅のエネルギー管理システムやスマートメータ導入の促進
(5) 交通対策・防犯		
① 安全な道路交通社会の実現	・交通情報の交通情報板への表示やカーナビへの提供	・交通流変動に応じた信号制御や交通情報のスマホ等への提供 ・自動運転の実装推進（再掲）
② 犯罪に巻き込まれない地域の実現	・犯罪情報・不審者情報や、悪質商法などの消費者トラブル情報、食の安全・安心に関する情報をホームページやメールマガジンなどで提供	・インターネットでの架空請求等のトラブル防止のためのネットウォッチャーによる掲載情報の監視強化の推進
(6) 情報セキュリティ		
① 情報セキュリティレベルの向上	・県・市町村・民間等が率先して情報セキュリティ対策を実施するとともに、若年層や高齢者等を中心としたリテラシーの向上を推進	・自治体情報セキュリティクラウドやエンドポイント対策（振る舞い検知システム）の活用推進

目指すべき社会		現行（要約）	改訂（追加）概要
基本目標（分野）			
重点戦略			
3 利便性の高い電子行政サービスが提供される社会			
(1)電子行政サービス			
①利便性の高い行政サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバー制度における情報連携 ・マイナポータルの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカードを活用した自治体ポイント普及拡大の推進 	
②行政の効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・番号制度の導入や ICT 技術革新に対応 ・効率的な行政運営と徹底したコスト削減を実現するため、情報システムの集約化を推進 ・職員のワークスタイルの改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・AI 要約、AI FAQ 及び RPA による業務効率化の推進 ・オフィスのフリーアドレス化の推進 ・ウェブ会議システムの活用推進 	
4 リテラシーが高く、実践的な ICT 人材を育む社会			
(1)人材育成・教育			
①教育環境の ICT 化	<ul style="list-style-type: none"> ・学校における ICT 機器の利活用を進めるとともに、デジタル教材等を活用した、児童生徒の能力や特性、理解度に応じた授業を展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板、タブレット PC 等の活用推進 ・ICT を活用した外国語教育システムの活用推進 ・遠隔授業の実施 ・ビッグデータを活用した個に応じた学習を推進 	
②県民の ICT リテラシーの向上支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・家庭・地域・行政・事業者・NPO などが協力しあい、SNS の活用方法や、情報モラルの啓発等により、ICT リテラシーを向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域 ICT クラブや出前授業など児童生徒が ICT 知識を学べる機会を提供 ・社会人のリカレント支援として ICT セミナー、ワークショップを実施 ・シルバー向けの ICT 講座の実施 	
③実践的な ICT 人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツの作成・活用や、プログラミング技術の習得など ICT 人材の育成に向けた取組を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・若手のための実践的なクリエイティブプログラマー養成講座の実施 ・社会人のリカレント支援として ICT セミナー、ワークショップを実施（再掲） ・シニア IT アドバイザー資格が取得可能なシルバー向け講座の実施 	